

## EMS更新審査

新型コロナウイルス感染症のため昨年度から延期となっていた、EMS(環境マネジメントシステム)の更新審査が6月28～30日に行われました。更新審査とは3年ごとに行なわれる審査で、マネジメントシステムが3年間経過しても有効に機能しているか、また規格に適合した状態を維持できているかをチェックするものです。その結果は「充実事項」として無処理版の導入など3件、「観察事項」として環境目標の設定やその管理方法についてなど7件(改善の余地3件・不適合可能性の示唆4件)でした。

これらの指摘を改善の機会ととらえて、マネジメントシステムの維持にとどまらず、日々の業務の改善や目標の達成へとつなげていきましょう。

## 東京オリンピック開幕

57年ぶりに東京で開催されるオリンピックが、新型コロナの影響により史上初めての1年延期を経て、7月23日開幕となりました。ただ感染の再拡大、そして東京都に4回目の緊急事態宣言も出されたことで、1都3県や北海道、福島の間では無観客での開催となりました。オリンピック観戦はテレビやネットでの視聴となりそうです。

オリンピックは8月8日まで、その後パラリンピックが8月24日から9月5日まで開催されます。期間中は交通規制が実施されます。事前にチェックしておきましょう。



両国の国技館はボクシング会場となっています。

## 働き方～再雇用制度の推進～

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

8 働きがいも  
経済成長も



目標 8  
働きがいも  
経済成長も

『令和2年版高齢社会白書』によると、65歳以上の高齢者の総人口に占める割合は28.4%に達し、少子高齢化が深刻化しています。2025年には高齢者の人口割合が30%に達すると予測され、労働力不足は大きな課題となっています。

一方で内閣府の調査によると、現在仕事を持っている60歳以上のうち約4割が「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答し、70歳くらいまでもしくはそれ以上との回答と合計すると約8割の人が高齢期になっても高い就労意欲を持っています。

定年退職者がこれまで業務で培った経験・知識・技術スキルは、会社にとって貴重な財産です。定年後も生き生きと働ける環境を整えています。



## JS環境委員会短信

コロナ禍2年目の夏となりました。感染防止の基本として引き続きマスクの着用が求められていますが、熱中症に備え、また少しでも快適に過ごせるように工夫をしていきましょう。

本社 環境委員会メンバー  
委員長：下鳥治  
委員：小井土昌弘 河野純一 庄司亜佐子  
曲師里奈 森智史



ブルー・プラネット認証  
ISO 26000(01+02)  
株式会社ジャパン・スリーブ  
本社 ケ-スタジオ